



# まちフォト

11/4

宇佐協同醸造酒プロジェクト

県内一の酒どころをPR！オリジナル酒造り



宇佐神宮御鎮座 1300 年をきっかけに、市内 7 つの酒蔵でつくる JYOKKAS<sup>∞</sup>が協力して日本酒の協同醸造酒を仕込みました。県下最大の穀倉地帯である市内には 7 軒の酒蔵があり、各蔵で使用する仕込み水は水質も異なります。各蔵のブレンドした仕込み水 390 L と宇佐産のヒノヒカリ 300kg を使って製造するのは、全国的にも珍しい試みだそうです。各蔵の代表者が集まり、蒸した米をすのこに広げて冷ました後、仕込んでいたもろみと交ぜて水を加える「初添え・<sup>かい</sup>入れ」の工程が協力して行われました。



11/14

「避難所施設利用に関する協定」締結式

大規模化する災害に備えて

市役所で、安心院・宇佐・宇佐産業科学高校と宇佐市の「避難所施設利用に関する協定」締結式が行われました。市では、大規模災害時に市内 102 カ所の指定避難所を開設すると定めていますが、多くの被災者が避難所を利用することが想定されます。今回、より多くの被災者の受け入れができるように、市内県立高校 3 校の体育館などを指定避難所として利用をするための協定を締結しました。

11/1

愛媛県の西条石岡だんじり奉納

愛媛からだんじり初奉納

いわおか

御鎮座 1300 年を祝い、愛媛県西条市の石岡だんじりが、宇佐神宮に初めて奉納されました。西条まつり発祥といわれる石岡神社のだんじりで、石岡神社は 859 年に宇佐神宮の八幡神が分霊されたと伝わっています。今回、西条市から 120 人の担ぎ手が参加し、伊勢音頭をうたいながら威勢よく練り歩きました。見物した堀内さんは「激しくぶつかる印象だったが違った。歌うのは初めて見た」と話していました。







## 11/30 双葉の市～冬場所～ 横綱 大の里手形お披露目 白鵬以降の横綱手形が勢ぞろい

昭和の大横綱 双葉山資料館「双葉の里」で、10回目となる双葉の市～冬場所～が開催されました。当日は、令和7年5月に第75代横綱に昇進した大の里関の手形お披露目式も同時開催されました。横綱の手形を一目見ようと訪れた人たちは、大きな手形に手を合わせて、その大きさにびっくりしていました。また、前回好評だった相撲クイズラリーや人気のキッチンカーなどもあり、家族連れでにぎわいました。

## 11/16 第10回長峰史跡ウォーキング 秋晴れの下、足取りも軽やかに♪

湧水で有名な春日神社や清水寺、丸尾城址などを巡るウォーキングが開催され、市内外から163人が参加しました。長峰地域づくり協議会の今仁興東昭さんは「来た方が喜んでくれるのが楽しみ。地域の人たちが、準備などに関わってくれて続けられる」、参加した後藤さんは「毎年楽しみにしている。今年は特に暖かくて気持ちが良い」と話していました。参加者は、だんご汁などのふるまいに舌鼓を打ちました。



## 11/20 台南市、別府市、宇佐市の観光交流協定締結 台湾でも宇佐の魅力を発信！

台湾台南市、別府市、宇佐市と地域間の交流拡大と観光客誘致を促進するため、3市による観光交流協定が台南市役所で締結されました。黄偉哲台南市長は「観光資源を相互に結び付け、長く3市間の友情を育んでいきたい」とあいさつしました。また、翌日から4日間、台南市で開催された大台南国際トラベルフェアに別府市と共同出展し、新設した両市の観光周遊コースなどのPRを行いました。



## 12/2 人権愛の花受け渡し式 生命の尊さや思いやり、感謝の心

宇佐産業科学高校の生徒と宇佐人権擁護委員の皆さんが愛情を込めて育てた「人権愛の花」が市に贈呈されました。人権啓発活動の一環として、同校は平成16年から20年以上にわたって、育てた花を地域の公共施設や学校などへ毎年配布しており、平成25年には法務大臣表彰を受けています。贈呈されたビオラの花は今後数カ月間、市役所玄関に飾られ訪れる方を優しく出迎えます。